

泊村老人ホームむつみ荘広報

アシルとまり

アシルとはアイヌ語で新しいという意味です。

〒045-0202
古宇郡泊村大字茅沼村711番地3
社会福祉法人 黒松内つくし園
泊村老人ホーム むつみ荘
TEL (0135) 65-2255

発行責任者 施設長 高橋 英俊
編集発行 むつみ荘広報委員会

面会等について

当施設では、緊急時を除く入居者様への面会並びに外出・外泊を禁止、「警戒ステージ1」になるまでは対面での面会は行

わない事としております。LINE面会については、通常通り予約の受付をしております。御家族の皆様には何かと御不便をおかけしておりますがご理解ご協力を宜しくお願い致します。



よろしく お願いします

6月8日よりベトナム人技能実習生2名が採用されました。まだ分からない事も多いですが、よろしくお願ひ致します。

Q1. 自己紹介をお願いします。

ヴィ)チャム・レ・ジエウ・ヴィです。21歳です。

ヒエン)ダン・ティ・トウ・ヒエンです。19歳です。 ※8月1日現在の年齢です。

Q2. 日本で働こうと思ったきっかけは？

ヴィ)日本が好きなので、働こうと思ひました。

ヒエン)日本が好きだからです。

Q3. 日本語や漢字は難しくありませんか？

ヴィ)難しいけど、勉強してきたので大丈夫です。

ヒエン)日本語難しい。でも頑張ります。

Q4. 好きな食べものは何ですか？

ヴィ)野菜が好きです。

ヒエン)何でも好きです。

Q5. 何か趣味はありますか？

ヴィ)写真を撮ることです。

ヒエン)ピアノを弾くことです。

Q6. 日本で体験してみたいことや行きたいところはありますか？

ヴィ)京都に行ってみたいです。舞妓さんの衣装を着てみたいです。

ヒエン)大阪に行ってみたいです。

Q7. 日本のどんなところが好きですか？

ヴィ)来たばかりなので分かりません。

ヒエン)きれいなところが好きです。

Q8. ベトナムに居る家族のことを教えてください。

ヴィ)母、父、兄、姉です。

ヒエン)母、父、兄、弟です。

Q9. 最後に何か伝えたいことはありますか？

ヴィ)頑張るのでよろしくお願ひします。

ヒエン)よろしくお願ひします。



お祭りの雰囲気胸躍る♪



茅沼恵比須神社祭りに合わせ、少しでもお祭り気分を味わっていただこうと、施設玄関前に提灯を飾り、綿あめの提供をしました。「大きい綿あめをください！」とリクエストした利用者は、出来上

がった綿あめを見て、「わたしの顔より大きい」と喜ばれていました。今回は、ユニット毎に時間を分けての開催でしたが、利用者も職員も一緒に綿あめを食べ、お祭りの雰囲気を感じることが出来ました。



さわやか勤務
ヒエンさん



ほんわか勤務
ヴィさん



畑収穫編①

きゅうりやピーマン、なすびが収穫の時期を迎え、手入れをしている利用者が毎日たくさん収穫し各ユニットへ順番に配り、ご飯の時に提供しています。8月上旬にはトマトも収穫の時期を迎えそうです。採れたての野菜はとておいしいと評判です。



参議院選挙不在者投票

7月7日参議院選挙の不在者投票が、泊村選挙管理委員会委員長、泊村役場職員立会いのもと行われました。不在者選挙会場を設営し、ご自分で記入できる方は記載所で候補者名を記入し投

票箱へ、記入が困難な方は代理投票記載所にて候補者名を指差しや口頭で伝え、代理人に記入してもらいました。

30数名の方が無事に投票を終えることができました。



高校生現場実習

6月上旬、小樽高等支援学校福祉サービス課2年生の生徒1名が9日間の日程で現場実習に来ました。居室の清掃や消毒、食事配膳などの仕事を手伝って



頂き、最初は利用者の方が緊張気味で、「若い子が来たよ」「なん

だか緊張する」と話されていましたが、一緒にご飯を食べたり、リビングでお話しをしながら過ごしていくうちに、すぐに打ち解けていました。泊村出身との事もあり、「あんた卒業したらここにおいでよ」と声をかける利用者もいました。期間中皆さん楽しい時間を

過ごすことが出来ました。ありがとうございました！



ユニット紹介 おだやかユニット

おだやかユニットは、20代から60代までの職員がおり、利用者様が好きな花と一緒にしながら会話を楽しんだり、リビングでラジオ体操と一緒にしたりしています。また、新聞紙を折りたたんだり、タオルを畳ん



だりなど日常生活の中でリハビリをして頂いています。

また、ご家族様に誕生日やイベント時の写真を送付して、様子をお伝えしています。コロナの為、なかなか行事が出来ない中、工夫をしながら利用者様が日常生活を楽しむ元気に暮らせる様に頑張っています。今後は、ユニット内でのお祭りを計画しており、秋などにドライブなども出来たら良いなど考えています。



施設長雑感

早いもので2022年度も後半となりました。本格的な夏が到来し、また夏休み期間中でもあり、多くの観光客が本村を訪れております。特に弁天島周辺では、色鮮やかなテントが数多く張られ、北海道の短い夏を満喫している様子が見て取れます。また、本施設の菜園では天候にも恵まれ生育状況も良好で、6月に植えたトマトやキュウリ等、数々の野菜が実のりを迎え、今から“収穫の秋”の到来を心待ちにしているところです。

さて、新型コロナですが、先月号で「感染者数が減少し終息傾向が感じられる」と書きましたが、先月より再び

感染者数の増加が顕著となりました。今回はこれまでの数倍の速度で進んでおり、深刻な状況であると言わざるを得ないと考えます。本施設では、先月、第4回目のワクチン接種を行いました。利用者様においては、前回同様、副反応で苦しむ方もなく円滑に終わることができました。ご家族並びに関係者の皆様のご理解・ご協力に深く感謝申し上げます。終わりになりますが、引き続き、本施設では感染症はもとより食中毒も含めた予防対策に万全を期し、安全・安心な施設づくりを進めて参りますので、今後とも、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

施設長
高橋 英俊



入居状況



むつみ荘では、入居等に関するご相談を随時受け付けております。入居に関するご質問・ご相談は、養護・特養共に【生活相談員】までお気軽にお問い合わせください。

【養護】 2022.7.25		
市町村	入居	短期
泊村	23名	6名
共和町	5名	
余市町	1名	
札幌市	1名	
	30名	6名

入居定員数30名、短期10名

【特養】 2022.7.25		
市町村	入居	ショート
泊村	24名	
岩内町	12名	1名
神恵内村	1名	
共和町	8名	
寿都町	1名	
余市町	2名	
札幌市	1名	
平取町	1名	
	50名	1名

入居定員数60名
(ショートは空床利用)

